

沖縄修学旅行（3年生）

「今から6時間後には沖縄に着いている。」そんな事を思いながら始まった修学旅行。ワクワクドキドキしながら乗った初めての飛行機ではきれいなスチュワーデスさんが迎えてくれました。沖縄に着いたとたん「暑いのか？」と思いきや、くもりだったのでそんなに暑くはなかったです。

修学旅行一日目の日程は、そのほとんどが平和学習で、戦争について色々考えることができました。ガマのガイドさんの話で一番印象強いのは、「一人ひとりが身近なところから平和になるよう行動してほしい」と言っていたことと「軍人は加害者であり被害者なんだ」といった内容のことです。被害を受けた沖縄の方が軍人のことをするように言っていたのは意外だったけどその通りだと思いました。夜は国際通りで買い物

と、夕食を食べました。夕食は公設市場のツバメ食堂で食べました。ゴーヤチャップルーやイラブー汁など沖縄ならではの料理や、食材を選んで料理してもらった豪華な料理をたくさん食べることができました。ホテルに戻り、ゆっくりでき

ると思っていたけれど入浴

や反省会に時間をとられ、日程が終わるとホテルで寝るといふ感じで、夜に楽しく話して過ごす時間はあまりありませんでした。

二日目は美ら海水族館や、マングロープの森などで沖縄の自然について学びました。水族館では予想以上に大きなジンベエザメやマンタ・ウツボを見ました。マングロープの森では、ジュン

ちゃん・シンちゃんといった二人のガイドさんに案内や説明をしていただきました。マングロープの働きや、育ち方、周りの生物を見て回り、海岸へ行つてそれぞれネックレスを作りました。その後は、パイナップルをそのまま食べると言う、みんな初体験のことに挑

戦し、二日目のホテルに行きました。

三日目は万座毛に行き、戦争中に追いつめられた人々の事を思いました。そして、楽しみにしていた体験学習をしました。吹きガラスに挑戦したのです

が、早く終わったので



他の所を見て回り、沖縄の伝統的な文化について学ぶことができました。そして最後の見学地、首里城に行き、琉球王国の歴史について学



びました。王の名前は全て「尚」が付いていたので、琉球王国を開いた尚氏の子孫なのかなあと思いました。見学が終わり、ガイドさん、運転手さんにお礼を言つて飛行機に乗り、無事岡山に帰って来ることができま

した。この三日間を通して、資料や本だけでは分からない、沖縄の戦争時のこと、文化を学ぶことができました。今回学んだ事を生かして、日本が、世界が平和になるよう自分にできることをしていきたいと改めて思いました。

萩原由也

吉備宿泊研修旅（1年生）

1年生は「協力・友情・絆」のスローガンのもと、一泊二日で吉備へ研修に行ってきました。

カッター・焼板・カレー作り

上手に仕上がりました。



大変だったけど、楽しカッター？！



腹が減っては戦はできぬ…。ご飯にありつくのも一苦労。